

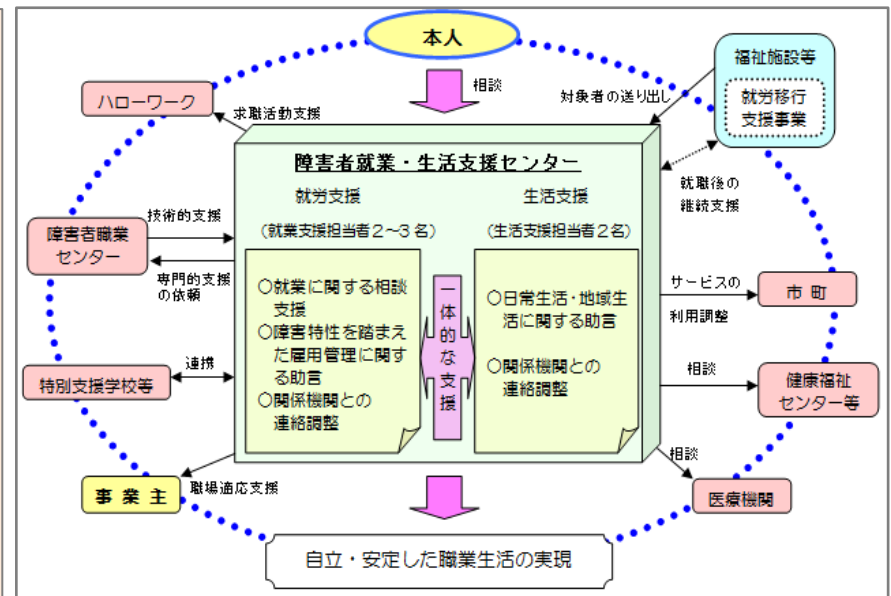
# 札幌障がい者就業・生活支援センター たすく

障害者就業・生活支援センター事業 雇用安定等事業（北海道労働局より委託）  
生活支援等事業（北海道障がい者保健福祉課より委託）

## 2023（令和5）年度 活動報告書

### 報告内容

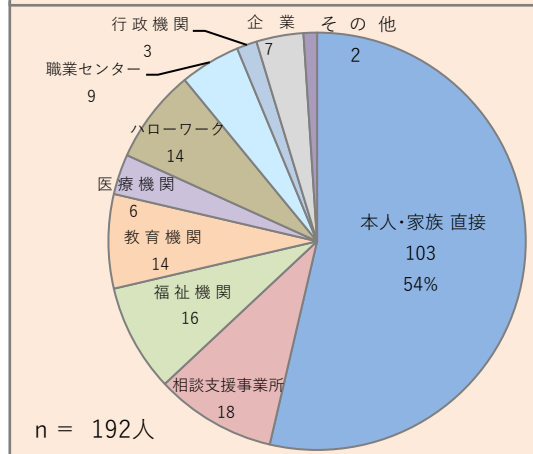
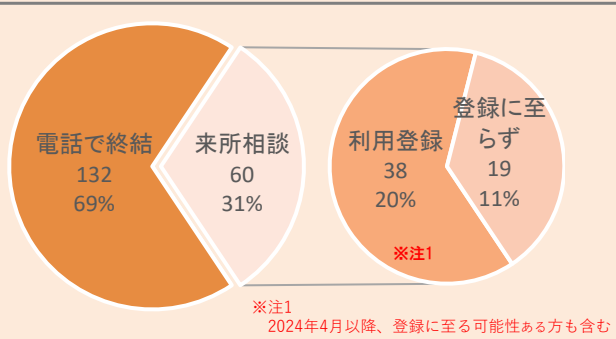
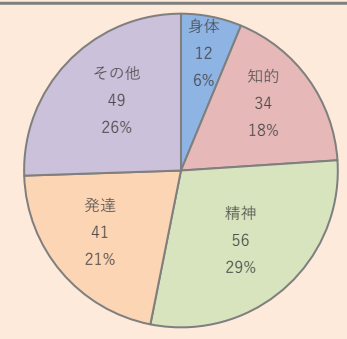
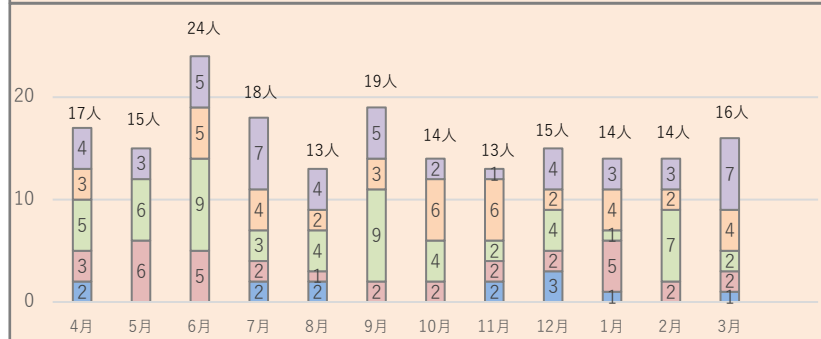
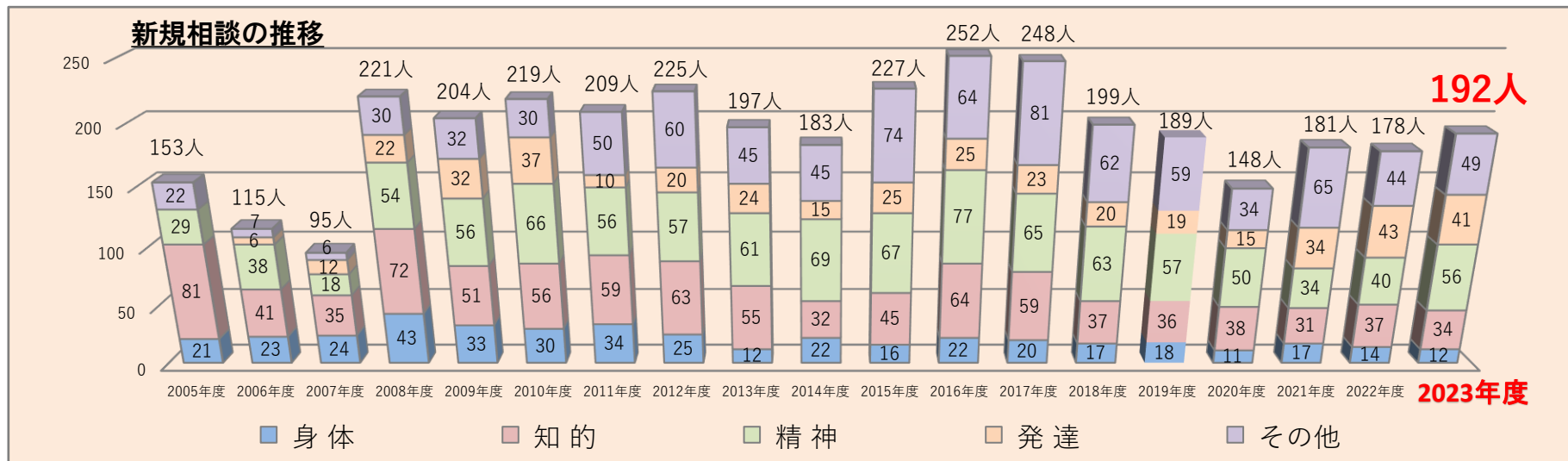
1. 新規相談の状況
2. 登録者の状況
3. 相談支援の状況
4. 就職者の状況
5. 職場実習等の状況
6. 就労系サービス利用開始の状況
7. 企業からの相談状況
8. まとめ



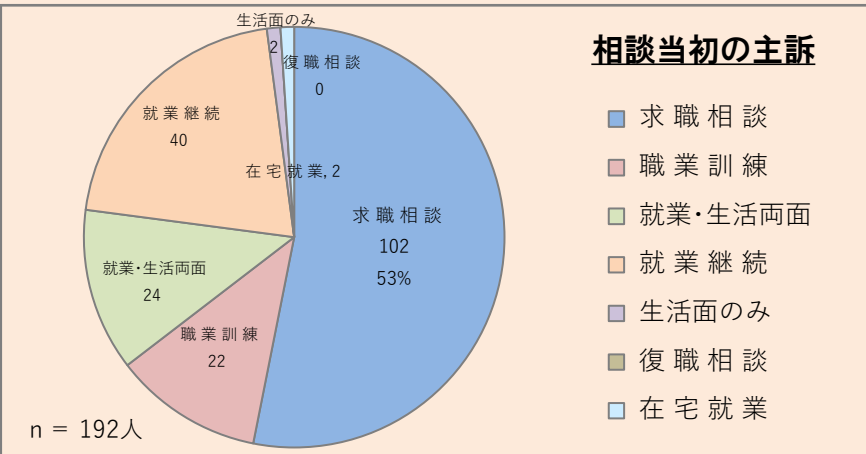
- ◆ 障がい種別、手帳の有無は問わず、一般企業就業にむけた求職相談支援や就職後の職場定着支援、就業に伴う生活面の相談支援を行っています。（診断は必要です。職業リハビリーションの対象者）
- ◆ 仕事の紹介やあっせんは行っていません。相談支援は無料です。
- ◆ 予約制で対応しています。（アポなし来所は対応しかねます）  
まずは、お電話やメールでご連絡・ご相談ください。

2024年4月2日 作成

# 1. 新規相談の状況 新規相談 192人

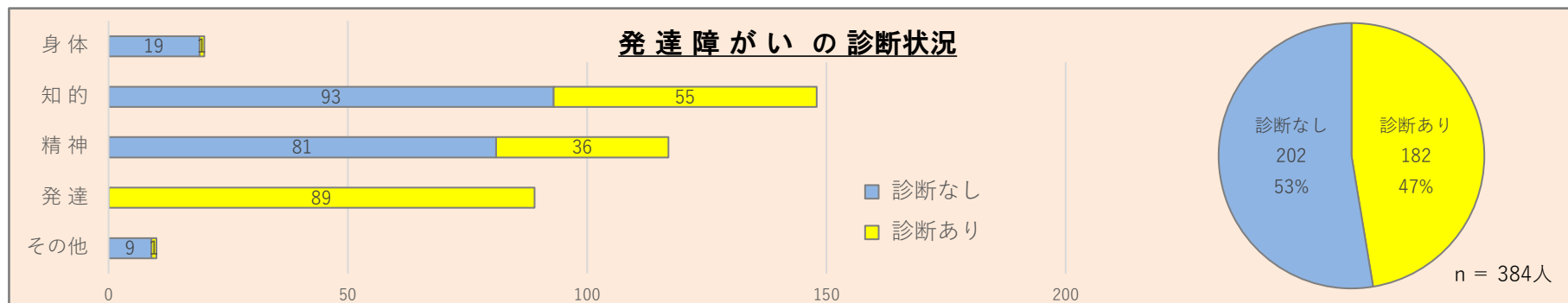
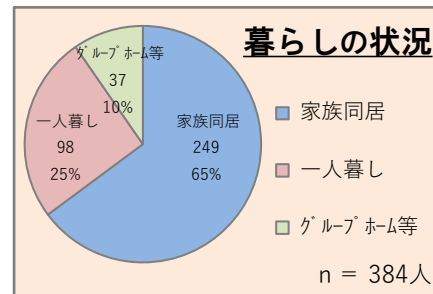
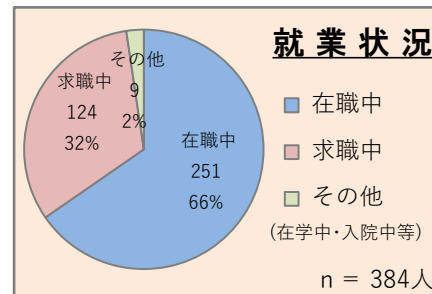
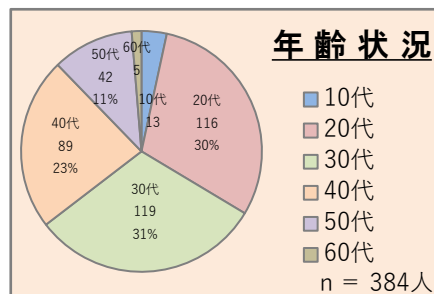
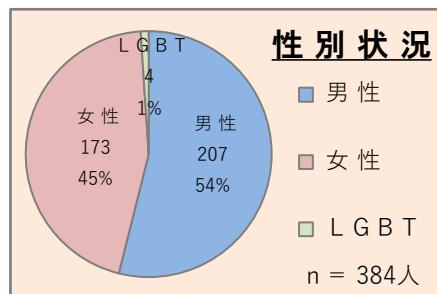
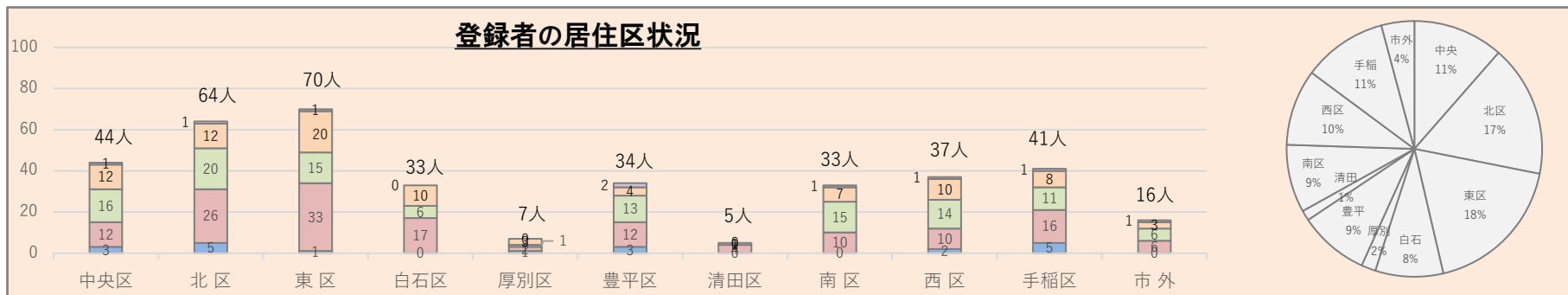
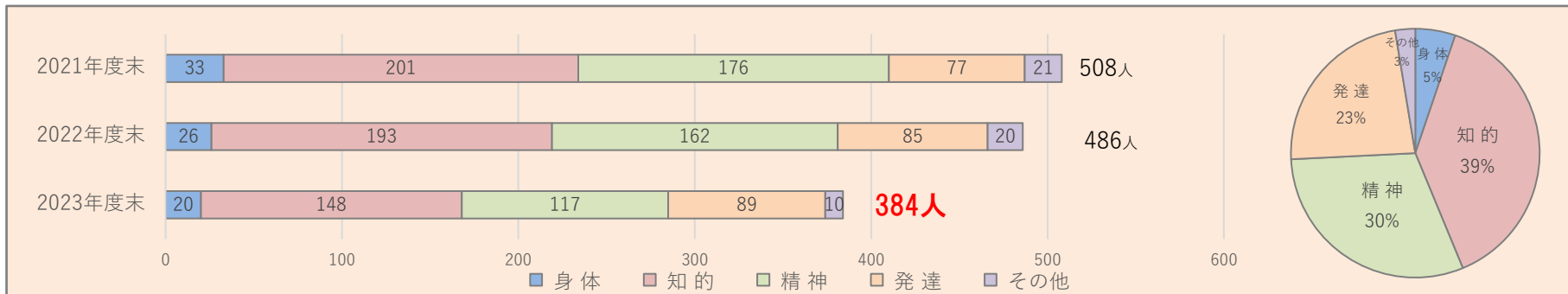


- ### 相談経路
- 本人・家族 直接
  - 相談支援事業所
  - 福祉機関
  - 教育機関
  - 医療機関
  - ハローワーク
  - 職業センター
  - 行政機関
  - 企業
  - その他



- ### 相談当初の主訴
- 求職相談
  - 職業訓練
  - 就業・生活両面
  - 就業継続
  - 生活面のみ
  - 復職相談
  - 在宅就業

## 2. 登録者の状況 登録者 384人



### 3. 相談支援の状況

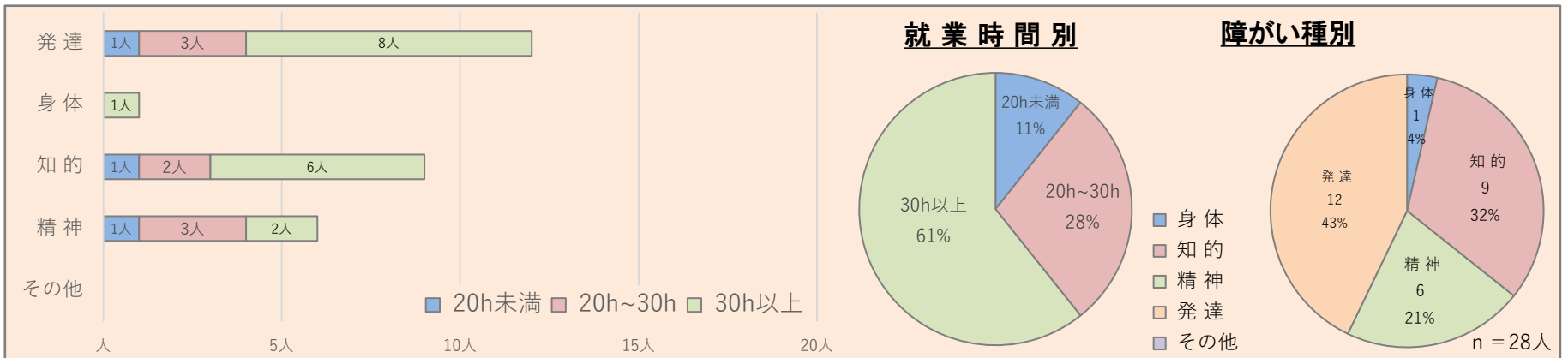
相談支援件数 5,521件



### 4. 就職者の状況

就職者

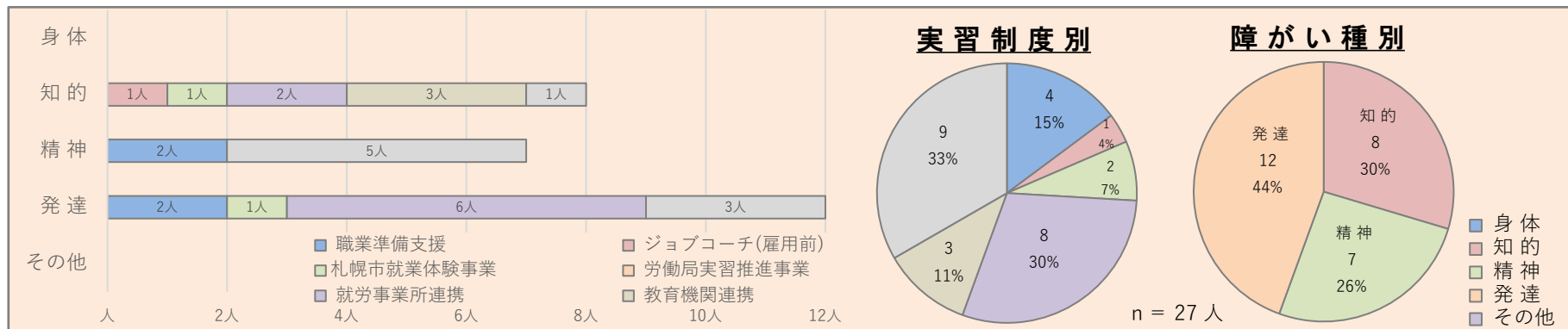
28人



## 5. 職場実習・職業準備支援の状況

職場実習等

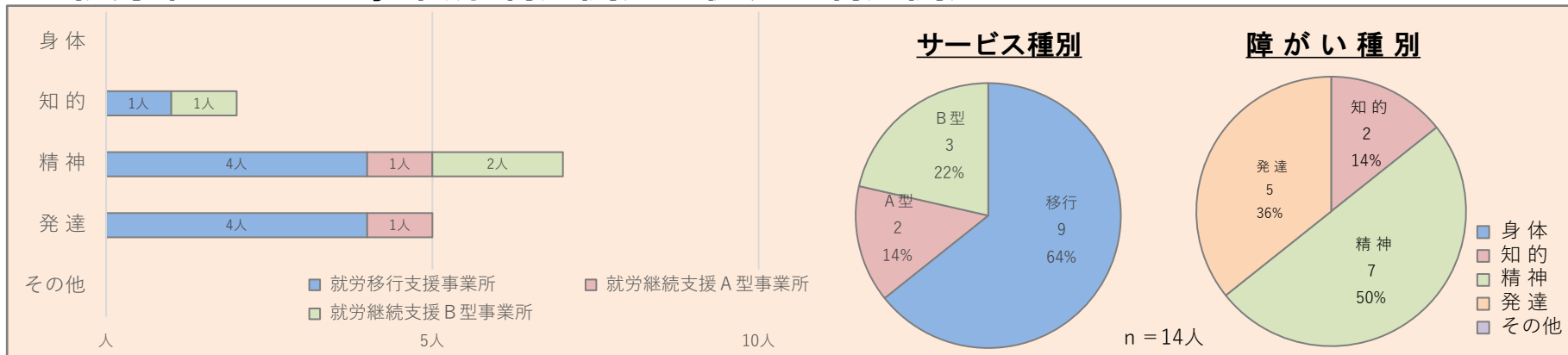
27人



## 6. 就労系サービス事業所 利用開始の状況

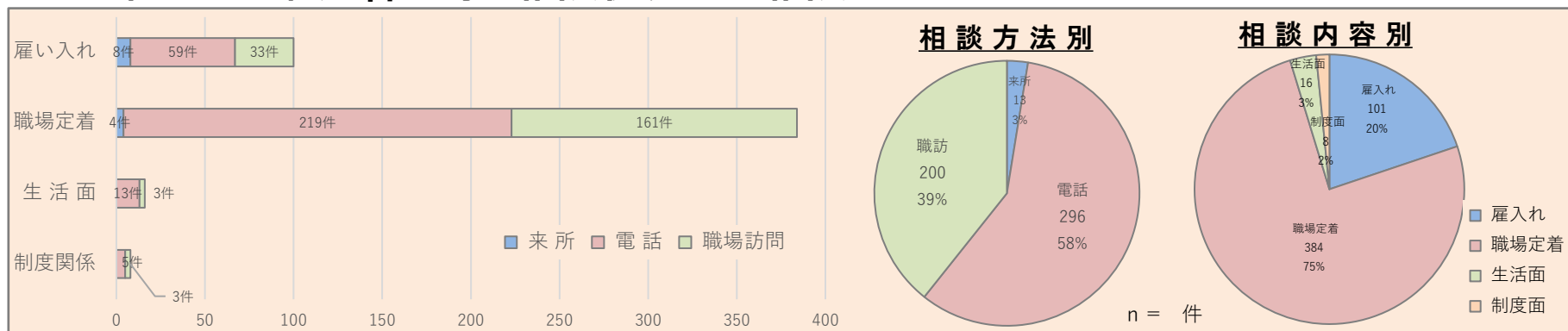
利用開始

14人



## 7. 企業からの雇用管理等の相談状況

相談 582件 (129社)



## 8. 2023年度のまとめ

- ◆ **職員体制**（配置基準 雇用安定等事業4名 + 生活支援等事業1.5名 = 5.5名）
  - ・職員6名体制（男性3名 + 女性3名、内1名が3月～産休・育休を取得、12月～産休・育休の代替職員を採用(3月末迄)
- ◆ **新規相談の状況**
  - ・**192人**（前年度比14人増）。  
内132人(69%)は、電話による相談(相談主訴の聴き取り、諸制度や他支援機関の情報提供や助言等)で終結。  
内60人(31%)に来所相談を対応。（毎週1～2人対応。緊急性があると判断した場合等は週3人対応も）  
電話～初回面談のお待たせ平均期間は、20日間（昨年度平均16日間、4日間増加した。）
- ◆ **登録者の状況**
  - ・2022年度末の登録者486人 - 2年以上相談支援歴のなかった138人を登録抹消 = **2023年度当初登録者348人**。  
今年度中の**新規登録者38人**・**2023年度末の登録者は384人**となった。（※本人希望1人・死去1人を年度中登録抹消）
  - ・登録者の内、自法人サービス利用者12人(ワークス翔 移行；1人・定着・4人・B型；2人、サポートinサッポロ(共同生活援助)；5人)。
- ◆ **相談支援の状況**
  - ・登録者・新規相談者を含め**452人**の支援対象者に対し、**5,521件**の相談支援を実施。  
職員の経験・知識・価値観など偏った相談支援とならないよう、2人ペア担当制を継続している。
- ◆ **就職、職場実習の状況**
  - ・職業準備支援及び職場実習 **27人**（目標値：21人）達成率 ≒ 128.6%
  - ・就職者 **28人**（目標値：32人）達成率 ≒ 87.5%  
今年度就職者の内、年度末時点で勤続されている方が24人（定着率88.9%）
- ◆ **就労系サービス利用開始の状況**
  - ・今年度も実施した「就労移行支援事業所 状況調査結果」を情報提供し、見学同行や比較検討の相談・支援を進め、**9人**が就労移行支援事業所を利用開始（内自法人ワークス翔利用開始者は1人）。
- ◆ **企業からの相談状況**
  - ・129社に対して**582件**の雇用管理等の相談・支援を対応。「職場定着」に関する相談が最も多く409件（70%）。
- ◆ **2023年度を振り返って**
  - ① 新型コロナウイルスの5類移行を受け、中断していたHw圏域毎のナカポツ連携強化に取り組んだ。
    - ・**Hw札幌北(からびな・石狩のいける)** ⇒ 毎月定例会議。Hw北実施の企業アンケート結果を基に、企業へ同行し雇入れや職場定着にむけた各種提案や情報提供を積極的に取り組んだ。
    - ・**Hw札幌東(テラス・しんさっぽろ・北広島めーでる・江別すてら)** ⇒ 毎月定例会議。法定雇用率未達成企業の課題解消にむけた企業担当者との意見交換、企業見学会や面接会の周知・実施などを協働した。
    - ・**Hw札幌(とねっと)** ⇒ 年4回会議。事業所第2部門担当者とは未達成企業への同行し聴き取り、各種提案を対応
  - ② 地域各種会議に出席するとともに、各種セミナー・研修機会などの企画・運営・情報発信にも取り組んだ。
    - ・**地域会議(90回)** ⇒ 札幌職リハ連絡会議 + Hw圏域毎(29)、自立支援協議会関連(22)、その他(39)
    - ・**地域研修・セミナー(24回)** ⇒ 支援者・教員対象(11)、企業対象(6)、当事者対象(5)、保護者対象(2)

